

「ツバメウオ」

元更生訓練所理療指導室長 川政 勲

ツバメウオはマンジュウダイ科ツバメウオ属の魚。釧路、富山湾以南、インド洋～西部太平洋に分布する。体長は成長すると1メートルにもなる。

幼魚期と成魚期とでは体色と形態が著しく変化するばかりではなく、泳ぎ方も違う。全長10センチほどの幼魚は日本の沿岸に夏から秋にかけて出現し、表面の流れ藻などのゴミの周囲に身体を横たえて枯れ葉を思わす擬態をする習性がある。

成魚は浅海の中層に浮かび、100尾を越す大群を成すことがある。

人に慣れやすく、自然海での餌付けが容易。クラゲを突くことがある。

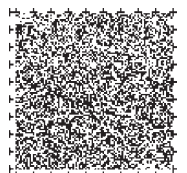
何処の水族館でも群れを成して悠々と泳いでいる姿が見られ、何か所もの水槽で飼われている人気の

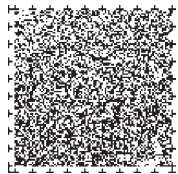
魚である。

マンジュウダイ科の仲間で、アカククリやナンヨウツバメウオと言う名の魚も居るが、どちらかと言うとこれらの魚の方が燕の姿に似ている。

夏から秋にかけて市場でも見かけるが臭いと脂が強いので好き嫌いがある。臭いさえなければとても美味しい魚で、刺身、塩焼き、ムニエルなどになるが余り馴染みのない魚である。

このツバメウオは釣りの師匠が釣って八潮まで送って下さった物で、十数年前にも一度送って下さった。いずれも魚拓に取るのに時間がかかり過ぎて、鮮度が落ちてしまったり、何人かで交代で魚拓にするために使い回しをしたので食べることは出来なかった。





平成23年度 リハビリテーション実施状況（5月報告）

1 自立支援局利用者状況

(1) 昼間実施サービス状況（1日平均）

（単位：人）

課 程		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
自立訓練 （機能訓練）	H.23	27.8	28.7											28.3
	H.22	25.1	23.8	26.1	25.3	24.4	24.9	27.3	29.5	32.7	33.6	29.8	29.2	27.6
自立訓練 （生活訓練）	H.23	11.1	12.0											11.5
	H.22	10.8	10.8	10.8	10.9	11.0	10.7	11.9	10.0	10.8	11.5	12.0	11.6	11.1
就労移行支援	H.23	54.4	51.2											52.8
	H.22	65.5	77.4	62.5	64.9	69.4	65.7	54.8	53.1	59.9	50.1	50.9	56.6	60.9
就労移行支援 （養成施設）	H.23	70.3	90.0											79.9
	H.22	87.8	95.0	95.0	94.0	93.0	92.7	92.0	89.9	88.0	88.0	87.0	62.0	88.6
合 計	H.23	163.6	181.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	172.5
	H.22	189.2	207.0	194.4	195.1	199.0	194.0	186.0	182.5	191.4	183.2	179.7	159.5	188.1

(2) 施設入所支援サービス状況（1日平均）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
施設入所支援	H.23	163.6 (46.9)	177.8 (50.2)											170.8 (48.5)
	H.22	202.6 (66.4)	215.1 (67.9)	203.8 (68.3)	202.3 (67.2)	209.0 (68.9)	202.6 (68.5)	199.4 (70.6)	187.6 (61.4)	191.3 (54.2)	183.5 (52.9)	180.4 (51.7)	165.4 (47.8)	195.3 (62.2)

※（ ）は、職業リハビリテーションセンターを利用し、かつ施設入所支援サービスのみを利用している者の内数である。

(3) 独自事業（1日平均）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
自動車訓練	H.23	12.0(7.6)	13.1(9.1)											12.5(8.3)
再理療教育	H.23	0.0	0.2											0.1
臨床研修コース	H.23	0.0	0.3											0.1

※（ ）は、自動車訓練のみ利用している者の数である。

(4) 利用者数計（1日平均）

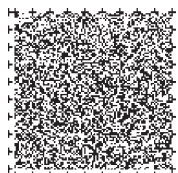
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
支援サービス	H.23	210.5	232.2											221.0
独自事業	H.23	7.6	9.6											8.5
利用者数総計	H.23	218.0	241.7											229.6

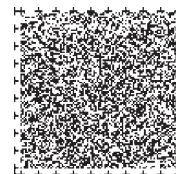
※1「支援サービス」は、「昼間実施サービス」の利用者及び「職業リハビリテーションセンターを利用し、かつ施設入所支援サービスのみを利用している者」の合計数である。

※2「独自事業」は、自動車訓練のみの利用者及び再理療教育、臨床研修コース利用者の合計数である。

2 病院入院患者の状況（1日平均）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.23	79.4	79.7											79.5
	H.22	115.6	117.1	109.9	95.7	91.8	87.0	85.7	82.3	94.5	68.8	71.4	73.9	88.8
一 般	H.23	79.4	79.2											79.3
	H.22	114.5	116.7	109.0	94.8	90.9	86.4	85.0	82.3	93.9	67.9	71.0	73.9	88.2
利 用 者	H.23	0.0	0.5											0.3
	H.22	1.1	0.5	0.8	0.9	0.9	0.6	0.7	0.0	0.6	0.8	0.4	0.0	0.6





3 病院外来患者の状況（1日平均）

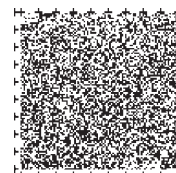
区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.23	195.0	147.2											171.7
	H.22	142.3	154.1	146.3	151.1	140.8	148.4	144.3	158.4	148.5	199.2	147.5	165.5	154.0
一 般	H.23	182.4	134.2											158.9
	H.22	129.7	142.1	132.5	136.8	128.8	135.7	131.1	145.6	135.5	185.3	134.6	152.4	140.9
利 用 者	H.23	12.6	13.0											12.8
	H.22	12.6	12.0	13.7	14.4	12.0	12.6	13.2	12.8	13.0	13.9	12.8	13.1	13.1

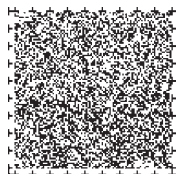
4 見学者の状況（実人員）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
医 療	国内	83	141											112.0
	海外	1	18											9.5
教 育	国内	7	7											7.0
	海外	0	0											0.0
福 祉	国内	72	0											36.0
	海外	0	0											0.0
職 業	国内	3	0											1.5
	海外	0	0											0.0
そ の 他	国内	1	24											12.5
	海外	0	0											0.0
うち障害者 (再掲)	国内	4	6											5.0
	海外	0	0											0.0
平成23年度計	国内	166	172											169.0
	海外	1	18											9.5
	計	167	190											178.5
平成22年度合計		308	486	574	331	573	732	360	365	229	231	325	40	379.5

5 学院生の在籍状況（月末現在）

学 科	学 年	人 数
言 語 聴 覚 学 科	1 年	32
	2 年	28
	小 計	60
義 肢 装 具 学 科	1 年	10
	2 年	10
	3 年	9
	小 計	29
視 覚 障 害 学 科	1 年	8
	2 年	9
	小 計	17
手 話 通 訳 学 科	1 年	18
	2 年	13
	小 計	31
リハビリテーション体育学科	1 年	2
	2 年	2
	小 計	4
合 計		141





センターのロゴ

センターのロゴは、国際障害者年を記念し、入所者・職員から募集した作品の中から選定されたものです。

このロゴは、

- 1 リハビリテーションセンターを包む、リハビリに対する強い意欲・意思・たゆまざる努力、そして友情と信頼、
- 2 リハビリテーションセンターを出発点として、未来にまた広く社会各方面に向かって伸びようとする入所者・職員の姿、
- 3 手話の指、点字を読む指、職業、職能、理療に励む力強い5本の手指

をイメージ化したものです。

また、NRCDはNATIONAL REHABILITATION CENTER FOR PERSONS WITH DISABILITIESの頭文字です。

制作者 住田律夫（昭和56年制定）



上のシンボルマークは、WHO（世界保健機関）のマークです。

WHO（World Health Organization）とは、国連の仕事のうち、保健衛生の分野を受け持つ専門機関であり、その目的は、全人類の健康を守るために、世界の国々が力を合わせて努力しようとするものです。

国立障害者リハビリテーションセンターは、WHO指定研究協力センターの指定を受け、国際協力を行っています。

「国リハニュース」編集事務局

国立障害者リハビリテーションセンター管理部企画課

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL 04-2995-3100 FAX 04-2995-3661

ホームページアドレス <http://www.rehab.go.jp/>

（国リハニュースはホームページに掲載されています）

※本誌へのご意見、ご要望等がございましたら、上記編集事務局宛

FAX又は、Eメール（kikakuka@rehab.go.jp）をお寄せ下さい。

